

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	盛岡市の物産と観光展開催事業			事業コード	1284
担当課等	所属名	商工観光部 観光課	担当係名		
	課長名	村山悦男	担当者名	田村 信昭	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	活力ある産業の振興	コード 5	施策	地域資源をいかした観光・物産の振興	コード 4
	基本事業	魅力あふれる物産の振興	コード 3	関連予算 費目名	一般会計 7款 1項 2目 盛岡市の物産と観光展開催事業(011-02)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度 ⇒(開始年度 昭和57年度～)					
事務事業の概要	盛岡市の特産品と観光について宣伝紹介し、地場産品の販路拡大として、首都圏において物産と観光展を展開する。					
根拠法令等	なし					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
昭和57年度の東北新幹線開業をきっかけに、首都圏における特産品の販路拡大と物産展併せて観光宣伝を行うことによる観光客誘致を行った。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
市議会において地場産品を全国に発信するための支援をすべきとの意見がある。また、事業者からは物産展の多数開催の要望がある。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
販路拡大の多様化が進むとともに、百貨店側から開催費用の一部負担等を求められている。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	特産品事業者	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 特産品振興協議会会員数 B. C.	単位 単位 単位	事業所
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	<p>22年度実績(22年度に行った主な活動)</p> <p>地場産品事業者ほか関連団体で構成する実行委員会を組織し、負担金を支出するとともに、その事務局事務を行い、首都圏(さいか屋藤沢展)において物産と観光展を開催するとともに会場となる百貨店の顧客との相乗効果を向上させ、地場産品の宣伝と需要拡大、観光の宣伝を行った。</p> <p>23年度計画(23年度に計画している主な活動)</p> <p>地場産品事業者ほか関連団体で構成する実行委員会を組織し、負担金を支出するとともに、その事務局事務を行い、首都圏(さいか屋藤沢展)において物産と観光展を開催するとともに会場となる百貨店の顧客との相乗効果を向上させ、地場産品の宣伝と需要拡大、観光の宣伝を行う。</p>	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 開催日数 B. 観光パンフレットの配布数 C.	単位 単位 単位	日 部
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	市内を中心とする特産品事業者に首都圏での販路拡張機会を与えるとともに、首都圏在住者の盛岡への観光の誘引を図るものである。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 物産展の売上額 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】 B. 観光客入り込み 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】 C. 出展者数 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位 単位 単位	千円 万人 事業所
⑦結果 (上位基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するか)	特産品が創出され、育成される	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	特産品の取扱高(盛岡市特産品振興協議会会員企業)(単位:百万円)		

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	①施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 物産と観光展を開催し、地場製品の展示販売を通じて、盛岡の生活文化、歴史、街等を紹介するとともに、地場製品の重要な観光素材のひとつであることから。
	②公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 開催にあたっては、総合的な企画調整が必要なほか、採算性だけを狙いとする民間催事では、地場産品を製造している零細事業者や実績の乏しい事業者にとって販路拡大の機会を得ることができないため。
	③対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 物産展の周知範囲を神奈川一円や東京とまで拡大し、対象を拡大することは可能であるが、コストに見合う誘引率の向上は図られないため。
	④意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 物産展の開催により、地場産品製造業者の紹介と各事業者の販路拡大が図られるとともに、盛岡への観光客の誘致を図ることも期待でき、現状で妥当である。
有効性評価	⑤成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 経費、人件費等の問題はありますが、観光イベントを同時開催するなど、イベントを強化することにより集客効果が期待できる。また、事業者による地場産品の新商品開発などにより、より多く集客することは可能である。
	⑥廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 物産展の開催は継続して行うことにより、知名度の向上、販路拡大等の効果が現れるものである。また、本物産展は、市が首都圏で定期的に行っている唯一の物産展であることから、廃止した場合、これまで築き上げてきた知名度、販路等が崩壊する可能性がある。
	⑦類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名: 岩手県産業貿易振興協会主催「いわて県の物産と観光特別展(東京、名古屋、大阪) ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> できない 理由: いわて県の物産と観光特別展は、出展事業所数が制限されており、盛岡市の事業所が希望に応じ出展できる機会が制限されることから、販路拡大にも支障があるため。
効率性評価	⑧事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 催事会場から開催費用の負担を求められており、事業費の削減は困難であるから。
	⑨人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 現在でも必要最小限の人員で対応していることから削減は困難であるから。
公平性評価	⑩受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	その内容: 新規出店者の更なる掘起しを行うことにより、受益機会を増す余地がある。
	⑪費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	その内容: 現在、出展している事業者の費用負担はあるが、製作実演者の派遣旅費、商品発送補助等現状の受益者負担割合を見直すことで若干の適正化の余地はあるが、負担増に応じられない零細事業者への配慮が必要である。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること 長期にわたり継続実施してきた横浜高島屋での開催が経費の問題で不可能になったことに伴い、これまで築き上げてきた知名度、販路等が崩壊しないよう首都圏での継続開催に努める。また、現在のさいか屋藤沢店での開催による首都圏での知名度、販路等の向上効果を検証し、更に成果を向上できる(商圏の大きい)開催地を模索していかなければならない。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 首都圏での知名度、販路等の向上を目指し、開催地を変更するにあたっては、百貨店側から開催費用の負担を求められることから、予算の増額が必要となる。</p>
---------	--

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② 有効性 ○ 妥当 ● 見直し余地あり : ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ④ 公平性 ○ 妥当 ● 見直し余地あり :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>首都圏で開催する市の主催事業であり、今後も創意工夫に努めながら、継続実施する必要がある。</p>					
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="2"> <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> </table> <p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>さらなる成果の向上に向けて、事業効果を検証するとともに、経費削減と受益者の負担割合との整合を図る。</p>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携					
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止						